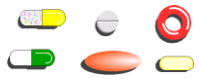
疾 患 別 診 療 計 画 書

腰椎後方除圧術を受ける方へ①

済生会宇都宮病院

経過	入院	術前日	手術日 術前	手術日 術後	1日目	2日目	3日目
治療 薬剤 （点滴.内服）		外来で麻酔科診察が済んでいない方は診察があります 21時に下剤の内服があります	術前から点滴を入れます（午前中手術予定の方は手術室で入れます） 手術中に抗生剤の点滴を行います	→ 帰室後、1回抗生剤の点滴をします 創部にドレーン（貯留液を抜く管）が入ってきます	食事が取れれば点滴は抗生剤のみになります 抗生剤の点滴を2回づつ行います。（朝、夕） 傷の消毒は適宜実施します 排液量を確認し、ドレーンを抜きます		
検査					採血を行います		
処置			前開きのパジャマに着替えます。 静脈血栓予防のため弾性ストッキングを履きます	手術後、帰ってから5時間酸素をします	歩行可能であればストッキングを除去します 傷の消毒は適宜実施します		
食事 （栄養士による指導も含む）	症状に合わせて食事を出します アレルギーがありましたら 看護師へお伝え下さい	21時以降は 食べ物を食べることは出来ません	飲水は3時まで可能です	帰室5時間後から飲水ができます	吐き気がなければ朝から食事が食べられます		
安静度	特に制限はありません	→	→	手術後はベッド上安静になります 頭を30度だけ起こせます	めまい、吐き気がなければ歩行可能です （痛くない範囲で行いましょう）		
リハビリ（OT.PTによる指導を含む）	術前からリハビリが介入します	術前リハビリをします			リハビリ室にてリハビリを開始します		
清潔	制限はありません	入浴をします	朝、洗面、歯磨きは行ってよいです ただし水は飲まないようにしてください		タオルで体を拭きます		
排泄				排尿は管が入っているためベッドから降りる必要はありません 大便はベッド上で排泄していただきます	排尿の管を抜きます トイレ歩行可です		
準備物品	リハビリ用の靴を準備して下さい パジャマ3～4枚（面会の方が来られる日数に合わせて）準備してください。そのうち1組は前開き）						
患者様及びご家族への説明	◎病状について医師から説明があります ◎看護師が入院生活について説明します ◎薬剤師が薬について説明します（術前、後） ◎レンタルパジャマ、クリーニング利用希望の方は看護師へお伝えください ◎看護師より手術前の説明を行います ◎手術について医師から説明があります ◎術後状態が安定したら、退院支援強化病棟へ移動する事があります	麻酔承諾書にサインし、看護師に渡してください。	術後結果の説明	手術が終わった時点でご家族に手術についての説明を行います ご心配な点や不安なことがありましたらご相談ください	頭痛、吐き気のある場合はお申し出下さい		

腰椎後方除圧術②

経過	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
治療 薬剤 （点滴.内服）	傷の消毒は適宜実施します						10日程度で退院が可能となります				
検査	医師の指示により、適宜適宜採血・レントゲンを行います										
処置	適宜傷の消毒を行います						傷抜糸を行ないます（必要な方のみ）				
食事 （栄養士による指導も含む）	症状に合わせて食事を出します										
安静度	退院に向けての 動作訓練 歩行訓練			退院可能							
リハビリ	退院に向けての 動作訓練 歩行訓練										
清潔	タオルで体を拭きます			許可が出ればシャワー浴が可能となります 抜糸後、入浴可能							
排泄											
準備物品											
患者様及び ご家族 への説明	退院に関して不安な点がありましたら、看護師にお伝えください